

支部だより

支部誕生1周年のついで

人が集まる居場所へ

もず支部

健康友の会みみはら「もず支部」が誕生と同時に、たまり場「なごみ」がオープンして丸1年。1周年を記念して6月4日(日)、友の会員23人が「なごみ」に集まりました。

この1年間で5つのサークルができ、参加者は少ないが定着してきました。古賀光政支部長から、「と

験報告。「何事も続けてやっていると、『今日は思いっきりおしゃべりができ楽しかった』と喜んで帰る人が増えた」など励ましの言葉をいただきました。

最後に「食事をぜひしたい。すでに準備は整っている。一人住まいの人たちが『なごみ』に来て食事をしながらおしゃべりをし、喜んでもらえるようにしたい」と今後の抱負を語る支



古賀支部長の報告を聞く参加者

会員参加型の支部総会

活発に質問、討論

和泉支部

5月13日(土)和泉人權文化センターにて第14回支部総会を開催。昨年度から隔年で「文書総会」と「参加型の総会」を行っていました。今年度は参加型総会の年度です。同仁会職員を含めて27人の参加者です。

この高石で愛され癒される「きらら」を、友の家として発展させていきたいと願っています。

(高石中央支部 中嶋 眞記)



鯛天支部長の挨拶

友の家「きらら」3周年 愛される友の家めざして

高石ブロック

ぶ薬局の先生をお招きして薬や健康食品の話、管理栄養士さんに来ていただいたての体に良い油の話、そして認知症のセルフチェック、話題になって



できたてのたこ焼きをみんなでいただく

友の家「きらら」が、この5月に、3周年を迎えることができました。最初の頃は世話人を中心に手づくりで、麻雀教室・お習字・小物づくり・太極拳・絵本の会等々でした。そして月1回「おしゃべりサロン」と称して、オリ

3周年に、北支部はたこ焼き、中央支部はおぜんざいを用意しおもてなしました。たこ焼きは目前で焼くので「お店で食べてみたい」と大好評で、準備していたぜんざいは50杯、たこ焼きは300個が2時間後にはすべてな

かなり、うれしい悲鳴でした。お天気に恵まれ、会員さん達もお知り合いを誘って来てくださって、大盛況でした。皆様の協力で3周年を迎えることができましたが、

転倒予防アドバイザー 養成講座のご案内

主催 同仁会健康づくり委員会
日時 8月18日(金) 8月25日(金)
14時00～16時00分
会場 みみはらホール
(耳原総合病院交流ゾーン2階)
受講資格 友の会会員(※当日入会可)
講師 健康増進室 本部勇地(運動トレーナー)
参加費 500円(資料代)
内容 第1課 転倒予防のおはなし [8月18日(金)]
第2課 転倒予防のトレーニング [8月25日(金)]
※修了された方には修了証書をお渡しします。
定員 先着 30名 ※1課・2課の両日参加が基本です。
申し込み・お問い合わせ
健康友の会みみはら事務局 ☎072-244-8061
※当日は動きやすい服装・運動靴でお越し下さい。

の会」本部の奥村事務局長からも丁寧な説明で討論の内容も更に深まったと思います。最後に支部長から「友の会」は「何よりも人と人の繋がりを大事にする所」それを基本に活動を進めたいと報告。新世話人15人の紹介と「友の会」活動のさらに「高い峰」を目指すことを確認して総会の締めとなりました。

第2部では同仁会介護保険事業部部長の牧さん、高石ケアプラセンタの赤田さんから「どうなるの介護保険?と新総合事業」と題して講演と参加者とのリレートークで理解を深めることが出来ました。

(和泉支部 鯛天 満広)

助かっています

北区野遠町

中田 節子(76歳)

交通の不便な所に住んでいますので、検査のため耳原総合病院に送迎車で付けて助かっています。感謝でいっぱいです。年を重ねるにつれお世話になる事が多くなります。今後ともどうぞよろしく願います。

大変な時代

北区南花田町

船ヶ迫 節子(72歳)

私が生まれた昭和20年3月15日は、大阪湾に焼夷弾がいつぱい降ってきた、その中で生まれてきたとよく聞かされてきました。大変な時代に良く生まれて来たものだと思っています。

中村 明美



戦争の真実

西区浜寺石津町西

佐々木 元美(28歳)

大空襲の夜を読んで、今の堺しか知らない私には想像が付きませんが、体験者の方が語る真実にはいつも考えさせられます。1人でも多くの若い世代に、この真実を伝えていかなければいけないと感じています。

黒田 文江



歯科内覧会

岸和田市

東 純世(77歳)

5月6日(土)耳原歯科診療所の内覧会に行ってきました。前の何倍も広く最新の設備・機器を備えていました。お金がかかっただろうなあと思つて、少しでも基金を増やすことにしました。土足のままで良くなったので、玄関での混雑が良くなったと思います。駐車場も広くなって良かったです。出た時に北側から車がどんどん来るので出にくかったです。

祖父の話

高石市千代田

大西 敦(43歳)

戦争体験で皆、怖い思いをしていますね。祖父が呉の海軍学校にいて外地(サイパン等)に行き、二度も船が沈没され、隣に住んでいた兄さんに助けられたと言っていました。戦争は絶対ダメでしょう。



小寺 富美代